

薬師寺 ミエ子 氏 (社会福祉功労)

平成7年12月から、21年間にわたり、地域の方からの相談に応じ、必要な援助を行いながら民生委員として活躍されました。無垢島という離島で、見守りや相談など、常に地域に密着した活動に取り組み、平成22年12月に設立された無垢島地区社会福祉協議会でも、設立当初から退任される平成28年11月まで事務局長を務めるなど、本市の社会福祉に大きく貢献をされました。



矢田 加代子 氏 (社会福祉功労)

平成13年12月から、9年間にわたり主任児童委員、平成22年12月から6年間にわたり民生委員、あわせて15年間、児童の育成から、高齢者の見守りや相談など、常に地域に密着した活動に取り組みました。また主任児童委員・民生委員だけでなく、保健福祉推進員や、日見地区社会福祉協議会でも事務局を務め、本市の社会福祉に大きく貢献をされました。



感謝状

高木 綾子 氏 (文化振興)

本年5月開催の第28回豊の国ねんりんピック美術展の洋画部門において、最優秀賞を受賞し、同作品は本年9月に秋田で開催された全国大会に出品されました。惜しくも全国大会での受賞を逃しましたが、市内で活躍する高齢者として、市がすすめる健康長寿の推進に向けた生きがいづくりや、文化面での模範となる活動を行っています。



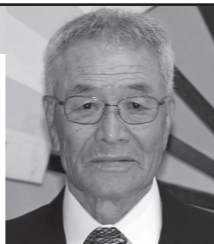
鳥越 由利子 氏 (地域保健)

平成19年度から津久見市食生活改善推進員として地元の徳浦地区や市内全域において、食生活の改善に取り組んできました。特に平成24年4月から現在に至るまで、津久見市食生活改善推進協議会の会長として、市民の健康増進のための食生活をとおした健康づくりや減塩の普及啓発など、市が推進する事業に貢献されました。



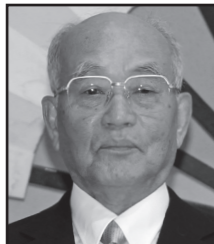
中津留 重成 氏 (産業経済)

平成23年7月から津久見市農業委員となり、2期6年間に渡り地域の代表として、津久見市の農業発展に貢献されました。特に農地パトロールにおいて違反転用者に対する指導や耕作状況の把握に努めるなど地域農業に精通されており、農業委員として多くの功績を残されました。



高田 保 氏 (産業経済)

平成23年7月から津久見市農業委員となり、2期6年間に渡り地域の代表として、津久見市の農業発展に貢献されました。また、地元でも柑橘の予防を地域農家と協力して行うなど、地域に密着した活動にも取り組み、農業委員として多くの功績を残されました。



山崎 修平 氏 (産業経済)

平成23年7月から津久見市農業委員となり、2期6年間に渡り地域の代表として、津久見市の農業発展に貢献されました。特に農地パトロールや農地転用案件についての調査でご尽力いただき、農業委員として多くの功績を残されました。



永きにわたるご功績に感謝します



津久見市文化の日功労者表彰式 並びに感謝状贈呈式

11月3日、市民会館において「平成29年度 津久見市文化の日功労者表彰式並びに感謝状贈呈式」が行われました。
※被表彰者の戸高有基氏と矢田加代子氏につきましては、当日の参加がかなわなかったため、後日、表彰状および記念品の授与が行われました。

功 労 者 表 彰

戸高 有基 氏 (産業経済功労)

津久見商工会議所会頭を21年間、津久見市観光協会会長を14年間歴任され、この間、港湾の埋立事業やつくみイルカ島事業、津久見市観光戦略の策定等、経済界発展のため、多大な功績を残されました。さらに、公益財団法人日本ボーイスカウト大分県連盟理事長に就任し、青少年の健全育成にも寄与するなど、本市の産業経済の発展に大きく貢献をされました。



川野 清一 氏 (産業経済功労)

津久見市農業委員として4期12年間に渡り地域の代表として、津久見市の農業発展のために活動し、平成23年7月からは農業委員会会長代理となり、当会の円滑な運営にご尽力されました。特に農地転用については、地域の農家や企業からの相談に対し、適切な助言等を行い地域から信頼される農業委員として本市の産業経済の発展に大きく貢献をされました。



戸田 鈴子 氏 (社会福祉功労)

収集ボランティア「鈴の会」の代表者として「古切手等の収集活動をとおして、社会福祉を増進しボランティアの輪を広げる」ことを目的として、平成6年4月1日の設立から、23年間にわたり活動されました。平成29年4月をもって、ボランティアグループとしては解散しましたが、引き続き収集活動は継続しており、本市の社会福祉に大きく貢献をされました。

